

教科名：情報

【 1 学年 情報Ⅰ 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	① 情報社会の問題解決 ② コミュニケーションと情報デザイン ③ コンピュータとプログラミング ④ 情報通信ネットワークとデータの活用	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	①②③④の内容について情報活用の実践力のために必要な知識を十分理解するとともに、効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	①②③④の内容について効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについておおむね理解している。	①②③④の内容について効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について概ね理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解が不十分。	定期考査 実習・実技テスト 提出物
思考・判断・表現	① 情報社会の問題解決 ② コミュニケーションと情報デザイン ③ コンピュータとプログラミング ④ 情報通信ネットワークとデータの活用	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	①②③④の内容について情報の科学的な理解として、事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	①②③④の内容について事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	①②③④の内容について事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いようとしている。	定期考査 課題 提出物
主体的に学習に取り組む態度	① 情報社会の問題解決 ② コミュニケーションと情報デザイン ③ コンピュータとプログラミング ④ 情報通信ネットワークとデータの活用	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。	①②③④の内容について情報社会に参画する態度として、情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。	①②③④の内容について情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、意欲的に学び、自ら評価し改善しようとしている。	①②③④の内容について情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとする。	授業への取り組み 課題 提出物